

2015
12

広報

隠岐の島



特集

まちの将来を見据える

～隠岐の島町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)～
住民基本台帳カードと電子証明書の終了について
旧隠岐空港滑走路跡地にメガソーラーパネル設置

五箇地区相撲大会 11月3日(水若酢神社常設相撲場)
五箇地区相撲大会が、水若酢神社常設相撲場で開催され、園児から大人まで、各地区を代表する力士たちが、熱戦を繰り広げました。
相撲を通して交流している、ポーランドのクロトシン市からも、4名の力士が参加しました。

まちの将来を見据える

隠岐の島町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)



本町では、昨年11月に国が制定した「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地方版となる本町オリジナルの計画の策定を進めています。町民の皆さま、企業、行政が一体となったプロジェクト会議を中心に、各地域での懇談会、様々なワーキングでの意見を取り入れつつ、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を目指し、審議を重ねてまいりました。

この度、隠岐の島町まち・ひと・しごと創生「人口ビジョン」及び「総合戦略」(案)へ10月16日現在への報告をいたします。

まちの現状と課題の整理

本町の人口は、昭和30(1955)年に最も多い人口に達して以降、減少を続けています。出生数は、一貫して減り続け、平成2(1990)年以降は、死亡数が出生数を上回る状況となっています。

また、年齢階級別の人口移動の状況においては、昭和55(1980)年以降、高校や大学への進学などの影響により転出超過の傾向が続いています。

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計によると、平成22(2010)年に1万5千人であった本町の人口は、平成72(2060)年には、6千人まで減少すると推定されています。

人口減少に対応していくための取り組みには、自然増(出生率の向上)と、社会増(転出抑制と転入増加)の2つの方向性があります。

まちが目指すビジョン

本町における人口の現状分析を踏まえると、自然増減の影響よりも社会増減の影響が高いと分析されます。将来にわたって、人口減少に歯止めをかけるとともに、安定的な人口規模の確保を図るためには、社会増に係る施策を推進しながら、あわせて自然増に係る施策を進めることが求められます。



地域懇談会の様子(大久地区)

隠岐の島町人口ビジョン(案)



人口の将来展望

次の目標を達成し、年間出生数を120人程度維持するとともに、若者世代の移動率を改善することにより、平成72(2060)年において、1万1千人程度の人口を維持することを目指します。(グラフ1参照)

① 合計特殊出生率の上昇～出産・子育て支援の推進～

平成42(2030)年までに、過去10年間での最大値2.23《平成16(2004)年実績》を達成し、以降は2.23の維持を図ります。(表1参照)

※合計特殊出生率:15歳から49歳までの1人の女性が一生に産む子どもの数

② 雇用の場の確保による若者の島外流出抑制～若者Uターン施策の推進～

高校、大学卒業後の年代の就労の希望を実現できる雇用環境を創出し、若者のUターンの促進と就職に伴う転出抑制を図り、平成42(2030)年以降、20代後半の転入超過数が年間90人(Uターン60人、Iターン30人)以上を目指します。

③ 子育て世代の転出抑制と転入促進～子育て世帯のUターン施策の推進～

子育て世代が、安心して出産、子育てをすることができる社会環境を実現することで、転出超過の状況を改善し、平成42(2030)年までに子育て世帯(30代前半～50代前半)及びその子ども世代(5～10代前半)の転出、転入数を同等とします。

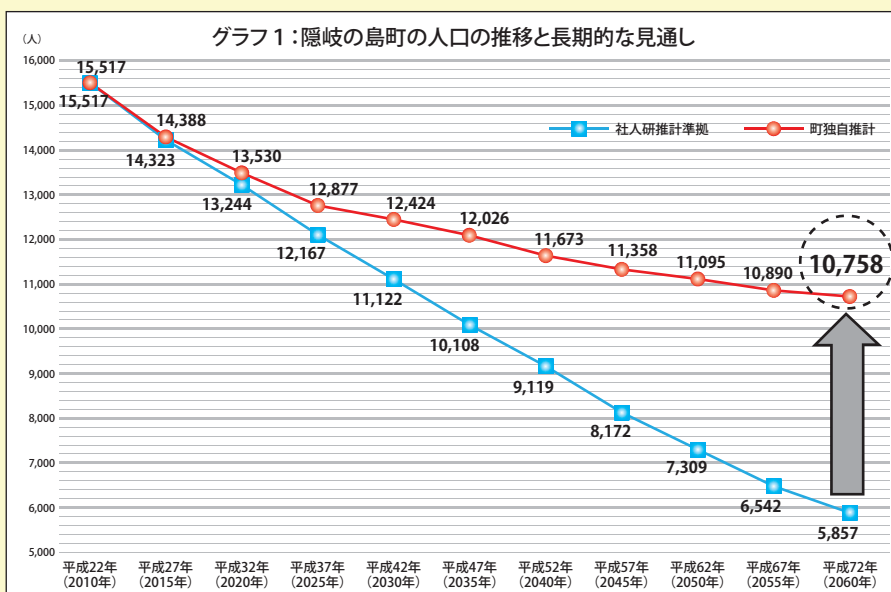
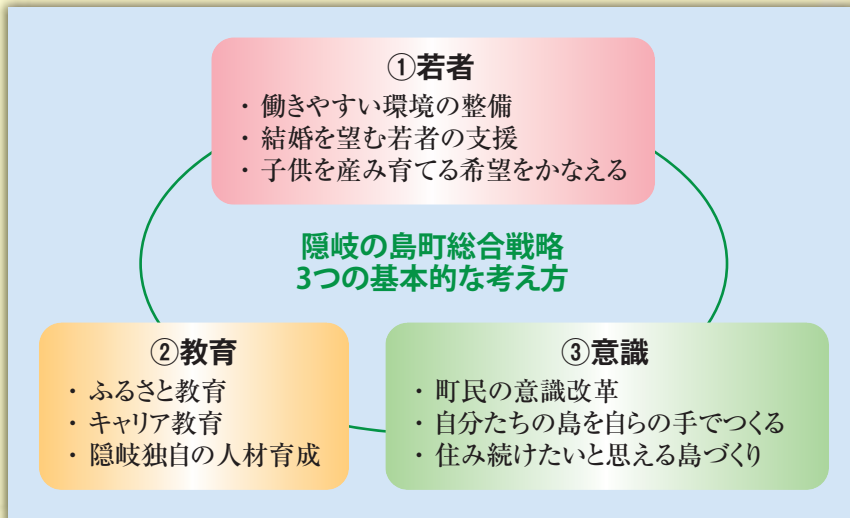


表1: 合計特殊出生率目標数値

平成27年 (2015年)	2.01
平成32年 (2020年)	2.08
平成37年 (2025年)	2.15
平成42年 (2030年)	2.23

隠岐の島町まち・ひと・しごと総合戦略(案)



隠岐の島町人口ビジョンで掲げた目標を達成するため、町民の皆さまが共通理解し、施策全体に波及させる左記の3つの基本的な考え方を示します。

その考えのもと、4つの基本目標を設定し、それぞれの目標を達成するために重点的に取り組むプロジェクトを掲げます。

なお、隠岐の島町総合戦略の計画期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間とし、実施した事業の効果検証により毎年見直しを行います。

基本目標① 隠岐の島町における安定した雇用を創出する

★重点プロジェクト

- ・未利用資源の活用による循環型産業の育成、新たな雇用の創出、地域経済の循環
- ・隠岐の島町産品のブランド化
- ・安心して働くための子育て支援、介護支援の充実
- ・第1次産業の活性化
- ・6次産業化の促進

島の基幹産業である第1次産業(水産業、林業、農業、畜産業)を引き続き推進するとともに、第1次産業の産品に付加価値をつけてブランド化を図り、6次産業化を進める。

また、森林資源、海洋資源等の、自然資源や未利用資源の有効活用により、循環型産業の育成と地域経済の活性化を図る。

子育て支援や介護支援などの充実により安心して働ける場を確保し、女性や高齢者を含めた誰もが活躍できる社会を創出する。



基本目標② 隠岐の島町への新しい人の流れをつくる

★重点プロジェクト

- ・ふるさと教育の推進による将来のUターン者の確保
- ・都市圏の高齢者の隠岐の島町への移住促進
- ・来島者のニーズにこたえることによる島のファン、リピーターの確保
- ・航路運賃の割引による来島者の確保
- ・隠岐が魅力的である雰囲気づくり(隠岐の魅力の発信)



ふるさと教育の推進により、島外に流出している若者世代が、島に住みたい、戻りたいと思えるような環境を整えると同時に、移住定住策により都市圏からの高齢者の移住を促進する。

観光分野については、来島者のニーズに対応したおもてなしによるリピーターの確保と、来島者の交通の利便性を向上するための取り組みを推進するとともに、歴史、文化など、島の魅力を島外に知ってもらうための観光施策を展開する。

基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

★重点プロジェクト

- ・結婚へつなげる出逢いの場づくり
- ・子育てしやすい職場環境づくり
- ・安心して子育てできる環境づくり
- ・出産支援
- ・隠岐の子みんなによる隠岐の自然の体験の促進



若い世代における結婚に対する不安を解消するために、結婚から妊娠、出産、子育て、子どもの独り立ちまでの支援を継続的に行っていく、子どもを産み育てやすい環境を整え、子育て世代の出産数の増加を図る。

特に、1ターン者が相談できる相手がいないなど、子育ての孤立が問題となることから、相談体制の強化など、安心して子育てできる環境づくりを推進する。あわせて、育児は、女性だけでなく、家族全体の問題であることから、育児、家事に男性も参画可能な環境の整備や、子育てしやすい職場環境づくりに向けた取り組みを促進する。

基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

★重点プロジェクト

- ・交通の利便性の向上
- ・コンパクトなまちづくり
- ・西郷港周辺の整備
- ・シルバー人材センターの整備
- ・買い物困難者支援



本町への移住・定住を図るためには住みよい地域を形成することが必須であり、現在生活している町民の生活満足度を高めることが移住希望者に対する呼び水になると考える。

本町は、海路と空路で本土と結ばれており、町民が日常生活や仕事をする上で重要な隠岐航路の利便性の向上を推進する。特に、西郷港は島の玄関口となっており、町民や来島者にとって魅力的な空間となるよう整備を推進する。

また、高齢者の生活の利便性を向上し、社会参加を推進する社会環境を整備する。

周辺部の集落では、商店などの日常生活を支える施設が減少しており、特に、高齢者の買い物などを支援する取り組みを推進する。

今後のスケジュールについて

今後は、パブリックコメント(10月16日から10月30日まで実施)でいただいたアイデアやご意見を踏まえて、最終的な人口ビジョン・総合戦略を隠岐の島町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部において決定します。

町民の皆さまには、策定された本計画を冊子にまとめ、嘱託員配布によりお知らせする予定です。皆さまには、引き続きご協力をお願いいたします。

■ お問い合わせ先：役場定住対策課定住対策係 電話2-8570

10/4

優雅に大空を舞う

FDA遊覧飛行

隠岐空港50周年と隠岐世界ジオパーク空港愛称決定を記念して、FDAのチャーター便による遊覧飛行が行われました。

隠岐諸島や鳥取砂丘、山陰海岸などの上空を飛行し、抽選により当選した約70名の搭乗者のみなさんは、普段味わうことのできない、雄大な自然を楽しみました。



遊覧飛行したFDAチャーター便

10/7 健康は笑いから お達者落語会



日本で唯一の医師免許を持つ落語家、「春雨や落雷」師匠による落語会と健康講話が隠岐島文化会館で行われ、会場は笑いに包まれました。

古典落語に聞き入る参加者のみなさん

10/7~8

焼失からの再建、8年越しの法要

隠岐国分寺本堂再建落慶祝祷・文化講演会

平成19年2月に本堂が全焼した隠岐国分寺(池田地区)の、再建を祝う法要が10月7日に営まれました。

隠岐国分寺は、焼失後、総代の方々による再建委員会を立ち上げ、再建を進めていました。昨年9月に本堂が完成し、今年7月に本尊(仏像)が納められたことで、国分寺で全ての法要ができるようになりました。

法要では、獅子舞による地固めのあと、新しい本尊に魂を入れるお経が唱えられ、集まった約500名の関係者は、8年ぶりとなる本堂での法要を喜びました。

翌、10月8日には、本尊となる釈迦無尼如来像を納めた、松本明慶大佛師を講師に招き、文化講演会『佛師の口伝』が隠岐島文化会館で開催されました。

弟子への接し方や信仰心のあり方などについて講演をいただき、参加者の皆さんは貴重なお話に、熱心に耳を傾けていました。



松本明慶大佛師と、講演を聞く52名の参加者の皆さん



謝辞を述べる、重柘隆快住職

10/13

今年最後を飾る熱戦

一夜嶽牛突き大会

隠岐牛突き本場所の千秋楽、一夜嶽牛突き大会が、一夜嶽牛突き場(北方地区)で開催されました。

昨年は、台風の影響のため、会場を隠岐モーモードームに変更して行われましたが、今年は、秋晴れの下、引き分け7番と真剣勝負2番、計9番が披露されました。

大会には、約千人の観客が訪れ、横綱戦では、迫力ある取組に、会場は大いに沸き立ちました。



横綱戦の様子(写真左)と、声援を送るごか保育園の園児たち(写真右)

代神楽

10/17 厳かに神楽奉納

代神楽が北谷神社(代地区)で、行われました。隔年で行われ、本来は、昨年行われる予定でしたが、事情により延期され、今年、3年ぶりに奉納されました。



演目「湯立」の様子

10/19

五穀豊穡を祈願

島後三大祭りの一つ、「隠岐武良祭風流」(県無形民俗文化財指定)が、北小学校横の祭場で行われました。

この祭りは、古式に則った格式のある祭りであり、元屋八王子神社に祀られている日天子と、中村一之森神社に祀られている月天子が、「会所」と呼ばれる、「唐笠の松」付近に設置された祭壇で合流し、流鏝馬や浦安の舞、神相撲などが行われます。鎌倉時代から約800年続く、多彩な催しのある祭りに、訪れた多くの見物客は、魅了されました。



3本足の鳥を描いた「御尊形」を掲げる、八王子神社の氏子たち



扇を持って舞う「浦安の舞」

隠岐武良祭風流

10/18

合併10周年、さらなる発展をめざす

隠岐の島町商工会合併10周年記念式典

隠岐の島町商工会の合併10周年記念式典が、隠岐島文化会館で開催されました。

会長式辞、来賓祝辞のあと、今年9月に決定した、隠岐の島町商工会のロゴマークが発表され、最優秀賞(製作者)の表彰が行われました。

式典終了後は、参議院議員宮本周司氏による記念講演「新たな価値の創造について」が行われました。小規模企業が、抱える課題に対して、どのように対応していくかなどについて、平成26年に施行された、「小規模企業振興基本法」の概要を交え、講演をいただきました。



ロゴマーク最優秀賞、吉村文子さん(茨城県)への表彰

10/29~30

中学生議員が鋭く質問

10月29日と30日、役場議場で、隠岐の島町子ども議会が開会されました。

西郷中学校3年生50名と、都万中学校3年生11名が子ども議員として一般質問を行い、町長が答弁しました。



齋藤竜さんの一般質問 (10月30日)

子育て、観光、定住など、様々な分野での提言や質問があり、齋藤竜さん(都万中学校)の「ジオパークで、観光客を呼び込むために、どんな工夫をしているか」という質問には、町長が「マステディアを使った知名度向上などに取り組んでいる」と答弁しました。



町長に提言する西郷中学校生徒(10月29日)

10/28 心に響く歌声と演奏 島後小中学校音楽会

第62回島後小中学校音楽会が、隠岐の島町総合体育館で開催されました。参加した、町内の全ての小中学校の児童生徒は、心をつなげて合唱や合奏を行いました。



中条小学校の児童のみなさんによる演奏

まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会事務局
電話2-22009(代表)

学力向上に向けて 教科指導力向上セミナー

平成21年度から学校・家庭・教育委員会が連携し、学力向上対策として、「PDCAサイクル」に取り組んでいます。

「PDCAサイクル」とは、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Action)の4段階を繰り返して、継続的に改善する手法です。

課題解決の取り組みは、
学校：授業改善、学習習慣の確立
家庭：家庭学習の習慣化、生活習慣の改善など

教育委員会：教職員の専門部会や研修会の開催、学校図書館の充実など

と多岐に渡ります。その成果として、この取り組みを通して鍛えられてきた上の学年ほど、高い学力を示す傾向がありました。

しかし、算数・数学や小学校国語の低迷、家庭学習の時間が確保できていないこと、ゲーム、テレビ、携帯電話への依存率が高いことなどが

課題として残っており、現在、この改善に取り組んでいます。

10月23日と24日、都万小中学校を会場に、教科指導力向上セミナーを開催し、町内小中学校の教員が受講しました。筑波大学附属小学校の青山由紀先生による国語の授業と、明星学苑教育支援室長細水保宏先生による算数・数学の授業を公開し、研究協議を行いました。

また、教科別研修会では、「数学的思考力を高める授業づくり」「読む力・書く力を高める授業づくり」をテーマに講義を受け、その後、学年ごとに11月以降に行う単元の授業づくりをしました。各学年で作った授業を全体で発表し、他学年から得た意見を参考に改善を図りました。できた指導案や教材は、各学校で共有し、今後活用していきます。

今年度のセミナーでは、「身に付けさせたい力を明確にして単元構成を考える」教材研究法や、「日頃の授業の悩みを相談できる」教員のネットワークができたことも、今後の学力向上に取り組み上で、大きな収穫となりました。



青山由紀先生による公開授業

親子ペアが大好評！ 第9回隠岐の島シーサイド 風マラソン大会

10月4日に開催された第9回隠岐の島シーサイド風マラソン大会では、10km一般年代別・5km一般年代別・3km中学生(個人・団体)・2km親子・一般ペアの各部門で総勢290名のランナーが都万湾岸コースを駆け抜けました。

当日は、天候にも恵まれ、走りやすいコンディションの中、参加されたランナーの皆さんは日頃の練習の成果を発揮していました。

中学生団体では、男子が五箇中学校A、女子は西郷中学校Bがそれぞれ優勝しました。

親子・一般ペアは、127名の皆さんが手をつないで仲良くゴールインしました。この部門は、本大会の約半分を占める人気部門となつています。また、毎年参加される親子の方が多く、「子どもの成長を肌で感じる事ができる大会」といううれしい声もいただいております。この大会が、健康づくりや親子のふれあいの場となったようです。

本大会も第9回と回を重ね、毎年の恒例行事として定着してきています。まだ走ったことのない皆さんも来年の大会に参加して、気持ちよい「隠岐の風」を感じてみませんか。

大会結果は、以下のとおりです。
【各部門優勝者一覧】

■10km一般男子・女子

(男子29歳以下)飯田 智宏
(男子30～49歳)松本 晃史
(男子50歳以上)竹森 昭夫
(女子30～49歳)西村 朋江

■5km一般男子・女子

(男子29歳以下)野間田 知憲
(男子30～49歳)池本 周平
(男子50歳以上)川口 誠
(女子30～49歳)小林 さき子
(女子50歳以上)穂山 伊佐恵

■3km中学男子・女子

(男子個人)齋藤 稜太(五箇中)
(男子団体)五箇中学校A
(女子個人)東 優奈(西郷中)
(女子団体)西郷中学校B

■2km親子・一般ペア

(親子ペア)
原 幸一・明日香 ペア
(一般ペア)
齋藤 正和・原 聡一郎 ペア



塩の浜の海岸沿いを走る親子・一般ペア

新しい外国語指導助手が

着任しました

今年度8月から、隠岐の島町教育委員会に、英語の授業の補助を行う、外国語指導助手（ALT）として着任した、セオドア・ジョーンズさんからのメッセージを紹介します。

セオドアさんあいさつ

初めまして、セオドア・ジョーンズと申します。私は、イギリス出身で、趣味は、絵を描く事や料理、ジョギングなどです。

隠岐では、ウルトラマラソンを走ることや隠岐の有名な木や壇鏡の滝を見ることが、また、釣りや竹細工を試してみたいと思っています。

隠岐に来ることに当初は、心配もありましたが、隠岐の人々は、フレンドリーで困ったことがあれば助けてくれるので、隠岐に来て良かったと思っています。



しまのたからもの

牛突きスペシャル

第1回「本場所大会について」

隠岐の島町には、町や島根県の無形民俗文化財とされている、「壇鏡神社八朔祭牛突き習俗」（県指定）、「旧五箇村の牛突き習俗」（町指定）という3つの牛突き習俗があります。牛突きの大会では、主催地域である座元と、そこへ招かれる地域である寄方に分かれて勝負をします。佐山牛突き場で行われる「八朔牛突き大会」では、都万が座元となり、西郷や五箇が寄方となりますが、「一夜嶽牛突き場」で行われる「一夜嶽牛突き大会」は、五箇が座元、都万と西郷が寄方となります。座元だけでなく、そこへ招かれる寄方があって大会が成立しており、地域を越えて一つの文化を支える形がうかがえます。



壇鏡神社八朔祭牛突き習俗

図書館だより

隠岐の島町図書館

電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間10時～18時 ●休館日（月曜日・第3日曜日）

※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌平日は休館



寄附をいただきました

隠岐の島町にゆかりのある方から、図書整備費として100万円の寄附をいただきました。

図書館資料の充実のために大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

まだまだ使えます！利用者カード

図書館開館から15年が経ちました。開館当初に利用者カードを作ったけれどまだ使えるかな…と、お思いの方はいらっしゃいませんか？ご安心ください、そのまま使うことができます。もし無くされた場合は、再発行することができますのでお申し付けください。

12月と年末年始の休館日のお知らせ

12月の休館日は、7日（月）、14日（月）、20日（日）、21日（月）です。

年末年始の休館日は、12月28日（月）から1月4日（月）までです。

ご利用の際はお気をつけください。

今年最後のよるとしよ

12月12日（土）は図書館を午後9時まで開館し、「よるとしよ」を開催します。

B.J.L（川崎利博氏）によるサックスクリスマスコンサートや、としよカフェなどのイベントを予定しています。

冬の夜を図書館でゆっくりすごしませんか？

クリスマス会開催

今年もクリスマス会を開催します。

絵本の読み聞かせや工作など、お楽しみ企画がいっぱいです！

日時：12月19日（土）

午後3時から

場所：図書館 研修室





住民基本台帳カードと 電子証明書の終了について

平成27年10月からマイナンバー制度が実施されたことに伴い、住民基本台帳カードと電子証明書の申し込みは、左記の期日をもって受け付けを終了します。

- ・住民基本台帳カード
12月4日(金)午後4時まで
- ・電子証明書
12月22日(火)午後4時まで

●個人番号カードに引き継がれます

平成28年1月以降は、個人番号カードが、これまでの住民基本台帳カードの機能を引き継ぐものとなり、氏名、住所、性別、生年月日、個人番号、顔写真などが記載されます。また、希望により新しい電子証明書が、格納されます。

個人番号カードは、住民からの申請により平成28年1月から交付され、初回交付は無料です。

●個人番号カード交付時に、住民基本台帳カードを回収します

住民基本台帳カードと個人番号



新しい電子証明書が格納された個人番号カードの見本(右が表面、左が裏面)

カードのいずれかしか所有することができませんので、個人番号カードを交付する際に、住民基本台帳カードを回収します。

●住民基本台帳カードの使用期限について

平成27年12月までに発行した住民基本台帳カードは、その有効期限まは、使用することができます。また、電子証明書も、その有効期限内まで利用することができます。

●確定申告で電子証明書をご利用の方へ

個人番号カード交付開始当初は、全国からの申込みが集中し、交付までに日数がかかります。そのため、来年の確定申告時期に間に合わない場合があります。詳しくは、左記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先
役場町民課戸籍住民係
電話2・8560

「第67回人権週間」について

12月4日(金)から12月10日(木)までは「人権週間」です。
人権とは、人間が、人間らしく生きる権利で、すべての人々が生まれながらにして持っている基本的な権利です。

私たちの暮らしの中で、自分の権利を主張するあまり、他人の権利を侵害していませんか。あるいは、他人の悪口を言いふらして、名誉や信用を傷ついたりしていませんか。

法務局では、人権に関する相談を随時、受け付けています(平日の午前8時30分から午後5時15分まで)。人権問題について、悩みごとや困りごとをお持ちの方は、お気軽にご利用ください。

●面接相談

・松江地方法務局西郷支局
電話085512・2・0240

●電話相談

・みんなの人権110番
電話0570・003・110

・子どもの人権110番
電話0120・007・110

・女性の人権ホットライン
電話0570・070・8106

また、人権週間期間中は、次のとおり特設人権相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

●日時・場所

12月2日(水)午前10時～正午
場所：都万中里集会所

12月2日(水)午後1時～3時
場所：役場五箇支所分庁舎

12月4日(金)午後1時～4時
場所：隠岐島文化会館

12月9日(水)午後1時～3時
場所：役場布施支所

■お問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係
電話2・8566

宝くじ助成金が 役立てられました

町では、本年度、「財団法人自治総合センター」の助成を受け、左記のとおり事業を実施しました。

この事業は、宝くじの普及広報を目的とし、コミュニティ活動の健全な発展を図るため、コミュニティ組織などが実施する施設、設備の整備に対して補助を行うものです。

本年度に実施された事業

● 津戸共栄社助成金250万円

地域防災の中核である、情報伝達体制を充実するため、地区放送用屋外スピーカーを整備しました。

【整備した備品の一部】



設置された屋外スピーカー

※毎年事業募集時には、各区・自治会長あてに文書でお知らせしています。

■ お問い合わせ先

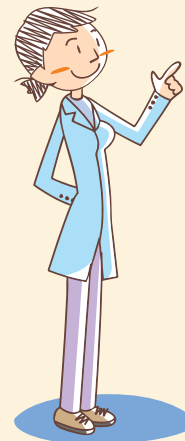
役場企画財政課企画調整係

電話2・85566

Part48

こんにちは保健師です！

高齢者肺炎球菌の 予防接種について



肺炎は、現在、日本人の死因第4位となっています。高齢になるほど肺炎にかかる確率が高くなり、肺炎の原因は、「肺炎球菌」が最も多いと言われています。

■ 肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて、飛沫感染します。日本人の高齢者の約3、5%は、鼻や喉の奥に、肺炎球菌が常在しているといわれています。この菌が何らかのきっかけで進展し、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

普段元気だと思っても、ちょっとした体調のくずれなどによる免疫力の低下や、かぜをひいたことがきっかけで、肺炎球菌による感染症（肺炎など）を発症することがあります。

■ 予防するために

これからの季節は、インフルエンザなど感染症の流行が予想されます。元気に過ごすために、普段からの予防対策がとても重要になります。日頃のうがい・手洗い、マスクの着用などと併せて、肺炎球菌ワクチンの接種も予防対策の一つとして検討してください。

■ 高齢者肺炎球菌予防接種について

高齢者肺炎球菌の予防接種は、昨年10月から定期接種となりました。

● 定期接種対象者

隠岐の島町に住所を有する方のうち、今年度は、次の方が対象となります。（表1）

表1：定期接種対象者

65歳	昭和25年4月2日～26年4月1日生まれの方
70歳	昭和20年4月2日～21年4月1日生まれの方
75歳	昭和15年4月2日～16年4月1日生まれの方
80歳	昭和10年4月2日～11年4月1日生まれの方
85歳	昭和5年4月2日～6年4月1日生まれの方
90歳	大正14年4月2日～15年4月1日生まれの方
95歳	大正9年4月2日～10年4月1日生まれの方
100歳	大正4年4月2日～5年4月1日生まれの方

● 助成制度対象者

上記対象者以外の方にも、隠岐の島町独自の制度として、75歳以上の方には助成をしています。ただし、過去に接種したことがある方は、前回の接種から5年以上経過していることが条件となります。

● 助成の対象となる接種

接種場所・各医療機関
接種日・平成28年3月31日(木)まで

● 接種・申請手続き

1. 医療機関にて予約し、予防接種を受け、接種費用全額をお支払いください。
2. 次の①～③をお持ちのうえ、役場保健課または各支所に申請してください。

- ① 接種医療機関の領収書(原本)
- ② 問診票(町の指定したもの)
- ③ 印鑑、振込先の金融機関と口座番号がわかるもの

● 申請受付期間

平成28年4月15日(金)まで

■ お問い合わせ先

役場保健課健康係

電話2・85562

旧隠岐空港滑走路跡地にメガソーラーパネル設置

町は、地域経済の活性化や、環境にやさしいまちづくりの観点から再生可能エネルギーの導入を推進していますが、島内の送電設備の容量では、メガソーラー（大規模太陽光発電）などの大型発電は、導入できない状況でした。

しかし、今年9月、中国電力㈱が、再生可能エネルギー導入拡大を目的とした実証実験を行うことになり、西ノ島町に大規模蓄電池を備えた西ノ島変電所を設置しました。

これにより、電力の受け入れ容量が大幅に拡大され、本町においてもメガソーラー事業が可能となりました。

そこで、未利用だった旧隠岐空港滑走路跡地（県有地）で、メガソーラー発電事業を行う事業者を公募により、旭メガソーラー隠岐発電㈱と、隠岐一畑交通㈱・一畑電気鉄道㈱共同事業体に決定しました。

ソーラーパネルの運転期間は、平成27年9月30日から20年間で、年間の発電量は、2か所合わせて、約

360万キロワットアワーで、約1,000世帯の年間電力量に相当します。

これは、本町総世帯数（約7,000世帯）の約14%程度をカバーするものです。

今回のメガソーラー導入により、CO2排出削減、税収の増加、エネルギーの自給率の向上などの効果が期待されています。

今後、さらに自然エネルギーを導入し、活用していくことで、ジオパークとしてのさらなるイメージアップを図り、地域活性化を目指します。



旧隠岐空港滑走路に並べられたソーラーパネル

お問い合わせ先

役場定住対策課商工労働係

電話2-8570

各種大会で、隠岐のジュニア選手たちが活躍



松江養護学校戦の様子。赤いユニフォームが隠岐養護学校

隠岐養護学校サッカー部

9月17日、18日に「島根県特別支援学校総合体育大会」が開かれ、高等部のサッカー部が優勝し、一昨年、昨年に続き、三連覇を達成しました。

また、10月24日に和歌山県で開催の「第15回全国障がい者スポーツ大会」において、島根県選抜に高等部3年生の稲葉凌大君が選ばれ、1回戦で敗れたものの、フル出場し、チームに貢献しました。常に全力で、ひたむきに日々ボールを追いかけています。



フリーリレー200mで3位入賞した、西郷小5,6年生女子

スポーツクラブ隠岐

競泳の選手強化練習を行なっている「選手育成コース」では、毎年、数回の競技会へ出場し、上位入賞者を輩出しています。

今年、8月2日に開催の、「島根県学童学年別水泳競技大会」で、6年生背泳ぎ50mでの優勝をはじめ、12部門で上位入賞（1〜3位）を果たしました。

チーム名の「一泳懸命（いちえいけんめい）」の言葉どおり、一つひとつの泳ぎを大切に、高い目標に向かっていきます。



大会に向けて、練習する五箇ミラクルズの選手たち

五箇ミラクルズ

10月10日〜12日に、岡山県で行われた「第22回平松政次旗学童野球軟式野球大会」に出場し、準優勝しました。この大会は、大洋ホエールズOB平松政次氏が開催した大会で、岡山県、高知県、兵庫県、島根県の32チームが出場しました。

また、11月14日と15日に、広島県で行われる「第12回中国ろうきん杯学童軟式野球選手権大会」に島根県代表として出場します。

国際競技大会優秀者等表彰について

7月17日、ホテルニューオータニ（東京都）で、世界的規模のスポーツ競技会で顕著な成績を取めた選手・指導者などを表彰する文部科学大臣顕彰・表彰式が行われ、西町在住の高村行雄さんが「国際競技大会優秀者等表彰」を受けました。

高村さんは、松江レスリングクラブの代表として、レスリングの指導に当たられていました。高村さんが指導した、松江レスリングクラブ出身の渡利璃穂選手（アイシンAW所属）が、平成26年に韓国の仁川で開催された第17回アジア競技大会の女子フリースタイル63kg級で優勝した功績が認められたものです。



表彰を受けた、高村行雄さん

隠岐更生保護サポートセンターの開設について

10月14日、隠岐更生保護サポートセンターが、旧消防本部庁舎（城北町163番地）内に開設されました。これを記念して、役場ふれあいセンターで、隠岐更生保護サポートセンターの開所式が行われ、関係者約30人が参加し、開設を祝いました。

更生保護サポートセンターは、地域における更生保護の拠点施設で、保護司会が、関係機関・更生保護団体と連携しながら、犯罪や非行予防活動の推進、更生保護に関する情報提供などの、更生保護に関する活動を行うものです。

平成26年度までに、全国346カ所に設置されていますが、今回、隠岐郡内においても、法務省の指定を受けて、設置することになりました。島根県では、8カ所目の設置



開所式であいさつをする、隠岐地区保護司会会長 是津輝和さん

になります。

センターは月曜日から金曜日の午前9時から午後4時まで開き、6人の企画調整保護司が交代で常駐します。

■お問い合わせ先

役場総務課行政係

電話2・2111

隠岐更生保護サポートセンター

電話3・1701

チューリップの球根をご寄贈いただきました

10月16日、隠岐の島町出身で、富山県にお住まいの斉トミ子様より、チューリップの球根250株を町へご寄贈いただきました。

いただいた球根は、町内の小中学校へ配付し、植え付けを行いました。

春には、色とりどりの花を咲かせてくれることでしょう。ありがとうございます。



10月26日、球根の植え付けをする、北小学校6年生の児童たち

戸籍コーナー

ご誕生

(氏名)	(地区)	(保護者)
藤田 一臣	栄町	藤田 辰徳
中上 葉月	西町	中上 誠
田口 柊	東郷	田口 哲也
升田 望詠	港町	升田 大貴
齋藤 花	栄町	齋藤 晃輝



おくやみ

(氏名)	(地区)	(年齢)
河原 みつ子	久見	86歳
藤田 潔雄	城北町	60歳
山川 文定	布施	95歳
小野 昇一	津戸	95歳

※10月31日までの受付分(敬称略)



今回は外国人観光客について取材してきました。

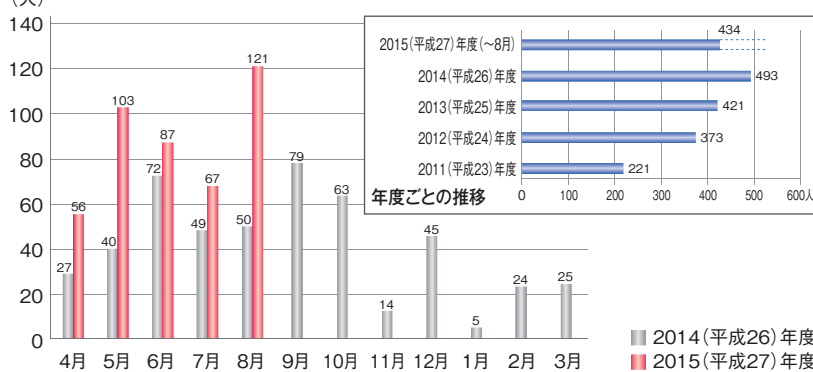
左写真：八百杉を訪れる外国人観光客



最近、島内で外国人の観光客をみかけませんでしたか？もしかすると最近外国人の観光客が増えているのでしょうか？そうです！実は、隠岐ではインバウンド（訪日外国人）の観光客数がどんどん増えています。（グラフ1参照）

グラフで見ると、平成24年頃から外国人の観光客が増えてきています。そして今年、8月時点で去年を上回る勢いでインバウンドが増えています。

グラフ1：外国人観光客の推移（隠岐汽船利用）



●隠岐に来る外国人観光客はどこから？

隠岐を訪れる外国人のほとんどは、個人客です。ヨーロッパ圏（主にフランス、イギリス、スイス、スペインなど）やアメリカ、カナダ、オーストラリアなどから来ています。日本に定住している人、何度も日本に来ていて人、初めて日本に来た人など様々です。

●外国人はどうやって隠岐を知りましたか？

世界ジオパーク認定をきっかけに、外国語（主に英語）で隠岐を紹介する場面が一気に増えました。まだまだ外国語の情報が足りないところがたくさんあると思いますが、インターネット上の観光情報、ジオパークのホームページが英語対応になったことが非常に役に立っています。以前に比べると手軽にたくさんの観光情報が得られるので、日本語ができない外国人も安心して観光できるようになってきました。

●外国人の観光客に出会ったらどうすればよいでしょうか？

私は外国人観光客が、少しでも大好きな隠岐を知ってくれとうれしいです。英語の看板やマップが徐々に整備されてきていますが、わかりにくい道路、交通手段、飲食店の場所などが、まだまだあります。もし、困っている外国人観光客を見たら、英語ができなくてもOKです！声をかけるだけでも安心すると思います！



インターネットの他にも、海外のガイドブックなどに隠岐の情報がたくさん載るようになりました。特に世界中で使われている旅行ガイドブックでは、隠岐を「知られざる日本の魅力」として紹介しています。

私が海外の旅行エージェントと話すとき、「古き良き日本の伝統文化や歴史、自然を体験したい外国人観光客にとって、隠岐はとても魅力的だ。有名でないことが不思議だ。」と驚いています。

炉端 味の味



要予約・一日一組様限定(4名様以上)
お一人様4,000円～
【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中ノ津
電話 08512-2-6566

OPEN

リサイクル品からアンティーク商品まで色々ありますので、是非のそいで見て下さい!!

古物商のお店



港町天神原 なんと!隣も古物市場・おかもと

隠岐メッセンジャー 代表 繁浪 只男
TEL2-0900 FAX2-0903

2016ダイアリー・手帳 好評販売中

日経発行12周年!

博文館日記
ビジネスタイマー・手帳・東計簿

2016年、未来が元気に生きる上
【新刊は満載】



手帳は高橋 手帳は高橋 手帳は高橋

Culture Spot **ほっとり** TEL:2-0092 FAX:2-0413

今年もありがとうございます!!
お歳暮セール
真高年輪

ほっこり冬支度!
コタツSALE開催

インテリアショップ・和洋家具・婚礼セット一式
あずま家具住建センター

西郷店 **サタ館**
ファンシーショップ・贈答品・ギフト

隠岐の島町城北町340(隠岐病院前)
電話 2-3265 営業時間 平日 AM 9:00~PM7:00
FAX 2-3266 (不定休) 日祝 AM10:00~PM6:00

隠岐の島町中町目貫3-92
カトリア美容室
TEL 2-0688
夜間電話 2-3215

きものレンタル
きもの一式 着付セット・メイク) トータルで格安にてご用意させて頂きます。
只今予約受付中
お電話お待ちしております。



忘年会 ご予約承ります

各種コース・ご用意しております。
ご予算に応じたご相談も承ります。
ご予約はお早めに

隠岐プラザホテル
OKI PLAZA HOTEL

隠岐の島町港町天神原
TEL.08512-2-0111
FAX.08512-2-0521




料亭末広

冠婚葬祭料理
料理5,000円～
100名様収容

和風ダイニング 真心庵

コース料理3,000円～
各種アラカルト料理
1名様から24名様(各個室)

クラブ末広

団体様(10名様以上) 歓迎
女性 2,000円～
男性 3,000円～

末広

忘新年会 承ります
予約受付中

同窓会 記念日 ご結婚
ご法要 各種会合

有限会社 **末広** 電話 2-0014
FAX 2-8880

贈り物、うつわ、お茶、暮らしの道具
ギフトカタログお届けいたします
婚礼 新築 出産等にご利用下さい



kyomiyabunten.com

西町八尾3-81 Tel 2-0425 京見屋分店

隠岐の島町行事予定 12月

1 日 火	
2 日 水	人権相談 10:00~12:00 (中里集会所) 13:00~15:00 (役場五箇支所) 年金相談 13:00~16:00 (役場ふれあいセンター)
3 日 木	議会定例会開会 9:30~ (11日まで) 年金相談 9:30~12:00 (役場ふれあいセンター)
4 日 金	人権相談 13:00~16:00 (隠岐島文化会館)
5 日 土	
6 日 日	第10回浄土ヶ浦まつり 11:00~ (布施町民体育館) 布施公民館文化祭 11:00~ (布施公民館) 第32回みんなでつくる発表会 13:30~ (隠岐島文化会館)
7 日 月	
8 日 火	
9 日 水	人権相談 13:00~15:00 (役場布施支所)
10 日 木	隠岐の島町ノーレジ袋デー
11 日 金	
12 日 土	
13 日 日	
14 日 月	
15 日 火	納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課)
16 日 水	
17 日 木	
18 日 金	
19 日 土	食育の日
20 日 日	町民なんでも発表会 13:00~ (隠岐島文化会館)
21 日 月	
22 日 火	
23 日 水	天皇誕生日
24 日 木	
25 日 金	
26 日 土	
27 日 日	
28 日 月	官公庁仕事納め 納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課)
29 日 火	
30 日 水	
31 日 木	

第10回 浄土ヶ浦まつり



とき/12月6日(日)
午前11時~
ところ/布施町民体育館

■ お問い合わせ先：役場布施支所 電話7-4311

第32回みんなでつくる発表会



とき/12月6日(日)
午後1時30分~
ところ/隠岐島文化会館

■ お問い合わせ先：隠岐養護学校 電話2-3593

2016年版 隠岐の島町カレンダー販売

発送料無料で全国へお届けします。

隠岐の島町の風景、伝統行事の写真に掲載した趣深い内容です。ご自宅用、ご贈答用として、是非ご利用ください。

- 価格/1冊1,000円(税込)
B3二つ折り全28ページ
- 販売場所/役場観光課・各支所・中出張所・町内各書店
- お申し込み・お問い合わせ先
役場観光課観光振興係
電話:2-8575
FAX:2-4997
メール:calendar@town.okinoshima.shimane.jp



人口と世帯数

平成27年11月1日現在

人口 14,835(-5)人

男 7,094(-3)人

女 7,741(-2)人

内15歳未満1,723人(11.6%)
内65歳以上5,585人(37.6%)

世帯数 7,148(+1)帯

増 転入19人 出生7人 その他0人
減 転出14人 死亡17人 その他0人

※括弧内は前月比

編集室

▼気が付けば11月も終わりに近づき、今年も残り1ヶ月ほどとなりました。毎年この時期になると、「あれをやこなさい」「これもしないといけない」とあたふたし、落ち着かない日を過ごしています。▼先日、医師免許を持つ落語家さんによる「お達者落語会」があり、取材に出かけてきました。「笑い」には人の免疫力をアップさせる力がある、という話はよく聞きますが、特に、がん予防に効果があるようです。▼実際には、日本人が一日に笑う時間は、平均でわずか23秒という短さ。大笑いから愛想笑い、さげすみ笑いなど、どんな笑いでも効果があるそうですので、皆さんも何気ない日常の中で、「一日五笑」を心がけてみてはいかがでしょうか。▼日頃、気持ちにゆとりがなくなると、普段はこなせることも上手くいかないことがあります。いつも以上に「笑い」のある生活を心がけ、慌ただしい日々を元気に乗り切りたいものです。皆さんも、体調管理には十分お気を付けてください。(M)